

議会報告会 ～市民と語る会～ の 『新しいかたち』を検討しています

Q なぜ「新しいかたち」に変わるの？

A これまで実施してきた議会報告会へ寄せられた意見として「グループで話ができたらいい」「意見交換する時間を多く取ってほしい」などが多くあったことから、その意見を受けて新しいかたちでの市民と語る会の準備を進めたいと考えています。



新しいかたちの市民と語る会のイメージ

Q どのように変わっていくの？

A 新しいかたちで行う市民と語る会の準備として、今年度は寄せられた意見を取り入れた意見交換会を試行的に実施していきます。この試行的に実施している意見交換会では、双方向のコミュニケーションが取りやすいかたちとして、より身近に、市民と議員が互いに協力し合いながら一緒に地域課題の解決策を考える、そのような場に変えていきたいと考えています。

令和元年度 政務活動費の報告

議員活動のうち調査研究などを行うために必要な経費の一部として議員1人当たり月額5千円の政務活動費を交付しています。収支報告書及び領収書の写しなどは、鹿角市役所3階の議会事務局内で、どなたでも閲覧することができま

す。

なお、平成29年度からは会派または会派に所属していない議員に對して交付されていません。

各会派の所属議員は次のとおりです。

○鹿真会・公明
田村富男、栗山尚記
金澤大輔、黒澤一夫
兎澤祐一

○清風会
中山一男、田中孝一
児玉悦朗、館花一仁

○誠心会
倉岡 誠、浅石昌敏
宮野和秀、成田哲男

令和元年度 政務活動費収支内訳書

単位:円

会 派 等	鹿真会・公明	清風会	誠心会	吉村アイ議員	田口 裕議員	安保誠一郎議員	戸田芳孝議員	計
交付決定額	300,000	240,000	240,000	60,000	60,000	60,000	60,000	1,020,000
調査研究費	277,912	251,556	195,346	41,400				766,214
研 修 費					70,740		64,100	134,840
資料作成費						51,840		51,840
資料購入費						48,000	3,358	51,358
合 計	277,912	251,556	195,346	41,400	70,740	99,840	67,458	1,004,252
戻 入 額	22,088	0	44,654	18,600	0	0	0	85,342
主な調査 研修内容	【調査研究】 ・北海道の縄文遺跡群の史跡調査並びに世界遺産登録を目指す機運の調査 (北海道伊達市、千歳市、洞爺湖町、函館市10/15～17)	【調査研究】 ・北海道、北東北の縄文遺跡群における世界文化遺産登録に向けての対応について(青森県つがる市、北海道洞爺湖町ほか10/15～17)(岩手県一戸町ほか11/25)	【調査研究】 ・1. 環境王国こまつの6次産業化や地域ブランド化などの取り組みについて 2. ビジネス拠点「こまつビジネス創造プラザ」の活動について(石川県小松市2/14～15)	【研修】 ・縄文遺跡群世界遺産登録推進フォーラム(東京都千代田区1/25) ・自殺対策フォーラム(秋田市2/14) ・縄文遺跡群世界遺産登録推進秋田フォーラム(秋田市2/24)	【研修】 ・多摩住民自治研究所主催、議員の学校(東京都多摩市2/18～19) ・品川成年後見センターの取り組みについて(東京都品川区2/20)	【資料作成】 ・配付用政策チラシ 【資料購入】 ・日本経済新聞	【研修】 ・地方議員研究会主催、議員が知っておくべき財政の話(東京都中央区1/28～29) 【資料購入】 ・書籍	

※交付額を超える支出については、各会派及び議員が負担しています。

※支出額合計は、政務活動に係る経費の総額です。

※戻入(れいにゆう)額は、政務活動費に残余が出た場合に返還した金額です。